

平成29年度 福岡乳児院事業報告書

1. 入所実績

- 定員 45名 (暫定定員 41名)
- 延定員 14,965名
- 入所日数 365日
- 延入所児数 10,154名
- 平均入所児数 27.8名
- 入所率 67.8%

(1) 入所状況

(単位は%:名)

月 区分	4月 初	4月 末	5月 末	6月 末	7月 末	8月 末	9月 末	10月 末	11月 末	12月 末	1月 末	2月 末	3月 末
0才	6	5	6	5	6	8	6	6	7	7	7	5	4
1才	9	11	12	12	10	12	15	15	12	12	10	21	8
2才	8	8	7	8	9	9	9	9	11	11	13	4	8
合計	23	24	25	25	25	29	30	30	30	30	30	30	20
入所率	56.0	58.5	60.9	60.9	60.9	70.7	73.1	73.1	73.1	73.1	73.1	73.1	48.7
入所 合計 15名		1	2	0	1	4	3	0	1	0	1	2	0
退所 合計 20名		2	1	0	1	0	2	0	1	0	1	2	10
ショートステイ 利用者人数 合計 52名		0	3	4	7	4	6	8	3	2	5	8	2
一時保護 委託人数 合計 91名		7	7	7	8	9	8	6	7	6	6	9	11

## (2) 入退所理由

(単位：名)

入所理由 区分		精神 疾患	放任	就労	受刑	養育 拒否	疾病	その他	合計
年度初現在数		10	3	2	1	0	0	9	25
入所数		1	5	0	0	1	2	6	15
退 所 数	措置変更	1	1	1	0	0	0	1	4
	家庭引取	4	2	0	0	0	2	2	10
	里親委託	1	1	0	1	0	0	2	5
	その他	0	0	0	0	1	0	0	1
	計	6	4	1	1	1	2	5	20
年度末現在数		5	4	1	0	0	0	10	20

※ 入所理由は母の理由による。

## 2. 支援について

### (1) 基本理念

児童福祉の理念に沿い、子ども一人ひとりの固有の生命を大切に育み、健やかな成長発達を願って人権を擁護し、最善の福祉サービスの実践を目指します。

### (2) 基本方針

- ① 健康で明るく表情豊かな子どもの育成
- ② 全職員と乳・幼児の愛着関係の構築
- ③ 日常生活の中で個別保育やグループホームでの養育を取り入れ、一人ひとりの個性を尊重し、健全な発達を促す

### (3) 具体的内容

- ① 戸外保育、薄着の習慣、抵抗力の維持増進に努め、健康診断や予防接種を実施し、個々の健康状態の把握と病気の早期発見・早期治療に努めた。
- ② 職員は共通の認識を持ち、「生活」・「遊び」の両面から子どもの心身発達の援助をし、保育の原点にかえり子どもと共感できる養育に努めた。
- ③ 縦割り保育、副担当制を導入し、愛着関係の継続性を持たせた。

- ④ 小規模グループホームをバンビ・キリンホームの2ホームとし、より細やかなケアが必要な子どもの個々のケースに配慮した手厚いケアを実施し、家庭により近い養育を心掛けた。
- ⑤ 感染症対策を行っていたが、4月にロタウイルス、8月から9月にRSウイルス、3月に胃腸炎が流行した。今後も子ども達の健康管理に十分配慮していきたい。

### 3. 職員について

#### (1) 人員について

(単位：名)

職 種 区 分	院長	事務員	家 庭 専 門	個 別 対 応	里 親 専 門	保育士 児童指導員	看護師	栄養士	調理員等	合計
							心理士			
定 数	1	1	1	1	1	27	6 1	1	6	46
4月1日在籍数 (含同日採用)	1	2	2	1	1	34	7 1(1)	1	(3) 6	(4) 56
異 動	年間退職者数 (含む3月31日 付退職)異動含む		0	0	0	9	1 0(1)	0	(1) 0	(2) 10
	年間採用者数 (除4月1日付採用)		0	0	0	0	0	0	(1) 0	(1) 0
3月31日 在籍数 (除同日退職)		1	2	2	1	25	6 1	1	(3) 6	(3) 46

※ 嘱託員1名、( )は、パート職員を示す。

#### (2) 充足等について

平成29年度は職種別定数並びに職員定数を充足した。

#### (3) 研修会等について

複雑多様化する保育ニーズに対応できるよう各協議会の研修会をはじめ、継続し

て実施している院内研修会その他講演会等、積極的に参加し各自専門職としての資質向上に努め、入所児の処遇向上を図った。

29. 5. 25	市乳養協新任研修会	9名
5. 25～26	甲種防火管理新規研修会	1名
6. 15	感染症予防研修会	1名
7. 5～7	全国乳児院研修会	3名
7. 14	市乳養協施設見学	5名
7. 25～27	救命講習	2名
7. 28	県乳協職員研修会	7名
7. 29～30	里親研修大会	1名
9. 5～7	施設実地研修	3名
9. 21～22	全乳協研修会	4名
10. 17	心理士連絡会	1名
10. 23～24	市乳養協一泊研修会	7名
11. 6～7	県乳協職員研修会	7名
11. 13	みずほ乳児院との勉強会	5名
11. 29～12. 1	上級職員セミナー	1名
30. 2. 13	保護者支援研修会	4名
1. 30～2. 1	ファミリーソーシャルワーク研修会	1名
2. 19～20	九乳協研修会	6名
2. 14～15	県養協施設長職員研修会	5名

#### 4. 施設整備について

- 修繕 …… 防水・剥落工事
- 固定資産物品 …… 冷蔵庫、パルスオキシメーター（酸素測定器）
- 建物 …… 洗濯室改修

#### 5. 主な出来事

29. 4. 3	お花見	4. 4	法人辞令交付式
5. 5	こどもの日	5. 12	法人監査
5. 17	香椎花園遠足	7. 7	七夕会
8. 5	西春町夏祭り	9. 29	お月見会
10. 15	市乳養協バスハイク	10. 31	ハロウィン
11. 1	動物園遠足	11. 22	福岡市行政監査
12. 24	クリスマス会	30. 2. 3	節分
3. 3	ひなまつり	3. 6	お別れ遠足

6. 苦情解決処理委員会について

特になし

- H29. 7. 26 法人本部にて第三者委員会 第三者委員参加

7. その他について

(1) 安全管理

① 防災訓練

- ・ 火災避難訓練、消火通報訓練（地震を含む）を毎月実施  
参加人員 大人延394名、子ども延317名

② 健康管理

- ・ 子どもの定期健診実施
- ・ 月令に応じて各種予防接種実施  
職員年2回定期健診実施。全職員腸内検査毎月実施

④ 衛生管理

- ・ 保健所の指導のもと厨房調理室の衛生管理の徹底、院内感染予防  
物品・用具の整理。手洗いうがいの励行。衣類・寝具の消毒と各室の清掃

(2) ショートステイ

- ① ショートステイは措置入所児定員内で52名、294日受け入れた。

(3) 地域交流

- ① 8月の町内夏祭りに模擬店を出店し、交流を図った。
- ② 9月のお月見会に町内会や施設関係者を招き、交流を深めた。  
(大人35名 子ども13名)
- ③ 西春町の老人クラブ・女性部より11月に15名の訪問があり交流を深めた。
- ④ 10月の那珂南校区体育祭にて子ども達は観戦、職員は仮装パレードに参加し、交流を深めた。

(4) 実習生・ボランティアの受入れ

① 実習生

受入れ校11校 実習実日数10日 実人員88名  
実習延人員845名 グループ数19組

② ボランティア

衣類補修の奉仕 一天理教婦人会 年9回 延61名  
—撫子の会 年11回 延43名

養育の奉仕 一 個人 27名 グループ 3組 散髪の奉仕 個人 1名  
 その他 コーラス 12名 読み聞かせ 9名

(5) 第三者評価 (自己評価)

今年度は2月に自己評価を行った。評価の高い点は引き続き継続していく。  
 改善を求められる点は早急に取り組み、子どもにとってより良い環境づくりを  
 行い、職員の自己研鑽に努め施設の質の向上を更に目指したい。

(6) 寄 附 物 (敬称略)

・美鈴サンタ事務局	煮沸式哺乳瓶消毒器、LED テレビ内臓 DVD 転倒防止マット
・アクティーネットワーク社	木製ベッド・吸引器他
・㈱ロジテム九州	布団乾燥機、加湿器他
・池田脳神経外科	図書カード

計 ￥459,984 円  
 (見積額)

(7) 寄 附 金 (敬称略)

・日土物産㈱	360,000 円	・不動産ひろばREC	300,000 円
・セキノ㈱	300,000 円	・福岡生命保険協会 (市経由)	111,000 円
・福博家政婦紹介	100,000 円	・㈱玉屋	100,000 円
・中川輝美	100,000 円	・斉藤博子	55,000 円
・竹内裕二	50,000 円	・アイコーポレーション	40,000 円
・㈱ウィロー	40,000 円	・国際ソロプチミスト福岡南	20,000 円
・今井郁代	13,000 円	・石津悠紀	12,085 円
・西春町男女共同参画部	5,000 円	・那珂南校区社会福祉協議会	5,000 円
・博多区更生保護女性会	3,000 円	・匿名	5,000 円
・乙金東ボランティア	3,000 円	・女性の人権分科会	3,000 円

計 ￥1,625,085 円